

かわさき しがいこくじんし むんたいひょうしゃかいぎ  
**川崎市外国人市民代表者会議**



KAWASAKI CITY  
 川崎市

にゅーずれたー  
**ニュースレター No. 55**

へんしゅう はっこう しみん きょくじんけん だんじょきょうどうさんかくしつ ねん がつ にちほっこう  
 編集・発行：市民・こども局人権・男女共同参画室 2016年1月29日発行

(日本語) <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

いんたーなしよなる ふえすていばる かわさき さんか  
**〈インターナショナル・フェスティバルinカワサキに参加しました〉**

7月5日(日)に開催されたインターナショナル・フェスティバルinカワサキに、今年も代表者会議として参加しました。毎年、とても暑い中開催されていたイベントですが、今年の天気はあいにくの雨模様でした。それでも、10,000人を超える来場者があり、今年もとても盛り上がりました。代表者会議のメンバーもジャンケン大会や世界の国旗を描いたりするコーナーで子どもたちと楽しく交流したり、来場者の人たちに代表者会議の活動を紹介したりしました。



しみんまつ さんか  
**〈市民祭りに参加しました〉**

11月1日(日)には第38回かわさき市民祭りに参加しました。平日をはさむ日程だったため、残念ながら今年は3日間の開催のうち1日だけの参加となりました。それでも、当日の天気がよかったこともあり、たくさんの方が参加していたので、私たちも多くの市民の方たちと楽しく交流することができました。テントでは毎回好評な世界のお茶の試飲をはじめ、恒例の魚釣りゲーム、国旗を描こうといった企画にくわえ、世界のクイズをとり入れたスタンプラリーも行いました。パレードにも今年は代表者だけではなく代表者の家族や知り合いなど、たくさんの方が参加してくれてよいPRができました。



# おーぷんかいぎ かいさい ＜オープン会議を開催しました＞

2015年度のオープン会議が11月15日（日）に川崎市国際交流センターで開催されました。今年度は、全体で約120名の参加があり、14時から17時まで会議を行いました。今回のオープン会議では、第10期の2年目ということもあり、現在、提言としてまとめようとしている「外国人支援と多文化共生のための地域の拠点づくり—『国際交流ラウンジ（仮）』の設置を目指して」というテーマでワークショップを行いました。ワークショップでは、6つのグループに分かれて約1時間、ラウンジについての意見やアイデアを交換し、マインドマップを作成しました。



その後の全体発表では、各グループで話し合った内容を順番に発表し、コメンテーターをお願いした駒澤大学教授の中野 裕二さんと川崎市ふれあい館館長の原 千代子さんからコメントをもらいました。

今回のオープン会議は、ワークショップという形式で行ったため、これまで以上に代表者と参加者が直接意見を交換することができ、とても充実した、達成感を感じられる会議となりました。今回は参加者の方からもとても好評で「お互いの意見交換ができて楽しかった」「外国人の方が、いろいろな悩みを抱えていることがわかった」「さまざまな国籍や年代の方と意見を交わすことができ、勉強になった」「自分にできることがあれば、積極的にボランティアに参加したい」など、たくさん感想をいただきました。

また、会議終了後に開催した交流パーティーには、多くの日本人、外国人の方たちが参加してくれました。短い時間ではありましたが、参加者のみなさんと有意義な交流ができました。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

## ■ オープン会議の感想

今回、私はオープン会議の司会を勤めさせていただきました。司会という昨年とは違う視点・立場での参加となり、面白かったです。また、自分の役割だけではなく、オープン会議自体のかたちも昨年とは大きく変わりました。今回はメインプログラムとしてワークショップを企画したことで、一方的に代表者の経験や意見を発表するだけでなく、来ていただいた方と私たちの提言内容について実際に意見交換ができ、昨年と比べて面白みが増えたと感じました。ワークショップに参加していただいた外国人市民の方々のさまざまな経験やアイデア、そして日本人の方々の意見も生で聞くことができ、とても有意義な時間でした。また、コメンテーターのお二人の貴重なご指摘は、ワークショップをうまくまとめたうえで、今期の提言に向けて大変参考になりました。

私たちは、外国人市民の代表として当然ながら外国人の立場から物事を考えていますが、今回のワークショップでいただいたご意見等を提言にとり入れることによって、外国人だけではなく、日本人のあらゆる世代や生活環境の方たちのためにもなればと思っています。このまち、そして、この社会に貢献できるようこれからも取り組んでいきたいと思っております。

（ディットマー タニエラ）

## ◇部会の報告◇

### ■ 福祉教育部会

福祉教育部会では、今期のメンバーから出された「小さな子どもの子育て」「学校・教育」「介護」「年金」「居場所づくり」「母語・母文化」「高校進学」といったテーマについて、ゆっくりと時間をかけながら審議し、そのなかから代表者のみなさんがもっとも関心の高かったテーマを絞りました。

その結果、福祉教育部会としては「子育てガイドブックの多言語化」「外国語版母子手帳の活用」と「高校進学」について提言にすることに決めました。残り少ない会議ではしっかりと内容をまとめていきたいと思っています。また、第10期ではそれぞれの部会からの提言のほかに全体で共通の提言として「外国人支援と多文化共生のための地域の拠点づくり」も考えています。このテーマに関するアイデアや意見は11月に開催したオープン会議の参加者からもたくさんいただくことができたので、残りの会議でしっかりと深めて、よりよい提言にしたいと考えています。

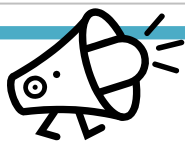
(福祉教育部会 部長 園田 泉 ベアトリス)

### ■ 社会生活部会

10月の社会生活部会では提言のテーマの絞り込みを行いました。まず、これまでの議論をふまえて、「介護分野の就職支援」、「居住支援」、「区役所サービス」と「情報伝達」の4つのテーマから、部会の提言を選ぶことにしました。それぞれのテーマの主な意見としては、「介護分野の就職支援」については、介護に関する難しい日本語の習得を支援する仕組みがあるとよいという意見がありました。「居住支援」については、外国人市民意識実態調査の結果からわかった入居差別の深刻度もふまえて、入居差別の実態や背景を知るための相談窓口の設置が必要なのではないかという意見がありました。「区役所サービス」と「情報伝達」については、共通の提言とすることになった「外国人支援と多文化共生のための地域の拠点づくり」でほとんどカバーできるということになりました。ただし、情報伝達では「市ホームページ内のやさしい日本語ページの充実」はそれとは別に残すこととなりました。

最後に、挙手でテーマを絞った結果、「居住支援(入居差別)」と「情報伝達(やさしい日本語ページの充実)」が社会生活部会の提言となることに決定しました。残りの会議では、提言の内容を具体化してまとめていきたいと思っています。

(社会生活部会 部長 任 家林)



## ねんど だいひょうしゃかいぎ にってい 2015年度の代表者会議の日程

場所: 川崎市国際交流センター (東急 東横線・目黒

線 「元住吉」駅から徒歩約10分

時間: 午後2時から午後5時まで

地図: <http://www.kian.or.jp/accessmap.shtml>

第4回第1日 2016年1月17日(日)

第4回第2日 2016年2月14日(日)



☆☆☆☆

会議は、誰でも傍聴すること(聞くこと)ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください!!



## 知っていますか？ 住まいさがしの情報

新年を迎え、仕事の都合や進学などのために新しい住まいを探す人が増えています。川崎市には外国人や高齢者、障害を持つ人など、住居探しに困難を感じる人がよりスムーズに住居を見つけたり、安定して住み続けたりすることができるよう支援することをうたった「川崎市住宅基本条例」があります。また、「川崎市居住支援制度」は、住居を借りるための保証人が見つからないときに、市が保証会社を紹介してくれたり、言葉の違いによるトラブル発生時の通訳派遣を支援してくれたりする制度で、一定の条件を満たせば誰でも利用できます。

「川崎市住宅供給公社」は、住むところがなく収入が少ない低所得者向けの市営住宅のほかに、建物の構造や広さ・間取りなど基準を満たした良質な賃貸住宅も紹介しています。公社の住宅は保証人や礼金なしで借りることができ、家族構成や収入の状況によっては家賃の補助など優遇を受けられるものもあります。

新しい住まいが決まると、日本では多くの人々が引っ越し会社を利用します。忙しい人もインターネットを利用して、複数の会社に一括でおおよその見積り金額を示してもらうことができます。

- 川崎市住宅基本条例：[http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/24-4-2-6-1-0-0-0-0.html](http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/24-4-2-6-1-0-0-0-0-0.html)
- 川崎市居住支援制度（ルビつき日本語）：<http://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000043481.html>  
（多言語）：<http://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000017768.html>
- 川崎市住宅供給公社：<http://www.kawasaki-jk.or.jp/>

(金 スノグ)

### かわさきこくさいかんきょうぎじゅつてん 〈川崎国際環境技術展2016〉

みなさん、川崎国際環境技術展を知っていますか？川崎国際環境技術展は「今、かわさきから世界に伝えたい、環境技術。」をテーマに、環境に配慮した技術やノウハウを幅広く集め、国内外に発信するとともに、ビジネスマッチングの活性化を目指すことを目的として2009年から毎年開催されているものです。昨年度は138の団体、220のブースが出展し、約11,300人の方が来場しました。私も昨年参加しましたが、いろいろなことを知ったり、体験したり、交流できたりするととても嬉しい展示会でした。みなさんもお時間があれば、ぜひ足を運んでみてください。

- 開催日時：2016年2月18日（木）、19日（金） 10:00～17:00
- 会場：とどろきアリーナ（川崎市中原区等々力1-3）
- 入場料：無料
- URL：<http://www.kawasaki-eco-tech.jp/index.html>

(グエン ゴク バオ リン)

**【お問合せ】** 川崎市市民・子ども局人権・男女共同参画室 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1  
Tel：044-200-2359 Fax：044-200-3914 E-mail：25gaikok@city.kawasaki.jp  
代表者会議やニューズレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。

この紙は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。

